

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】令和4年12月27日(2022.12.27)

【国際公開番号】WO2020/213305

【出願番号】特願2021-514825(P2021-514825)

【国際特許分類】

B 0 1 D 2 1 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

B 0 1 D 2 1 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

B 0 1 D 2 1 / 3 0 (2 0 0 6 . 0 1)

B 0 1 D 2 1 / 0 1 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

B 0 1 D 2 1 / 0 2 Z

B 0 1 D 2 1 / 2 4 F

B 0 1 D 2 1 / 3 0 G

B 0 1 D 2 1 / 3 0 K

B 0 1 D 2 1 / 0 1 B

B 0 1 D 2 1 / 0 1 C

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年12月19日(2022.12.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の水処理装置は、流入水から処理水を得る水処理装置であって、
被処理水が入っている攪拌槽と、

前記被処理水が流通する被処理水流通部、及び、該被処理水流通部よりも高い位置において前記処理水が流出する処理水流出部を少なくとも有し、前記攪拌槽の被処理水の水面下において外側から隔てられ、固形物を沈殿させる沈殿室と、を備え、

30

前記流入水が前記攪拌槽と前記沈殿室の少なくとも一方に流入し、

前記処理水が前記処理水流出部から前記攪拌槽外へ流出し、

前記沈殿室を通る垂直断面において前記攪拌槽の被処理水が前記沈殿室の外側を循環するようにされ、

前記水処理装置は、前記攪拌槽の被処理水への散気、前記攪拌槽の被処理水に入っている攪拌翼の駆動、及び、前記攪拌槽の被処理水に含まれる微生物からの気泡、の少なくとも一つにより、前記攪拌槽の被処理水を前記垂直断面における前記沈殿室の外側において循環させる攪拌手段をさらに備える、態様を有する。

40

また、本発明の水処理装置は、流入水から処理水を得る水処理装置であって、

被処理水が入っている攪拌槽と、

前記被処理水が流通する被処理水流通部、及び、該被処理水流通部よりも高い位置において前記処理水が流出する処理水流出部を少なくとも有し、前記攪拌槽の被処理水の水面下において外側から隔てられ、固形物を沈殿させる沈殿室と、を備え、

前記流入水が前記攪拌槽と前記沈殿室の少なくとも一方に流入し、

前記処理水が前記処理水流出部から前記攪拌槽外へ流出し、

前記沈殿室を通る垂直断面において前記攪拌槽の被処理水が前記沈殿室の外側を循環するようにされ、

前記沈殿室は、前記被処理水流通部よりも高く前記処理水流出部よりも低い位置におい

50

て当該沈殿室の被処理水が前記攪拌槽に流出する浮遊物質返送部を有する、態様を有する

—

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

流入水から処理水を得る水処理装置であって、

被処理水が入っている攪拌槽と、

前記被処理水が流通する被処理水流通部、及び、該被処理水流通部よりも高い位置において前記処理水が流出する処理水流出部を少なくとも有し、前記攪拌槽の被処理水の水面下において外側から隔てられ、固形物を沈殿させる沈殿室と、を備え、

前記流入水が前記攪拌槽と前記沈殿室の少なくとも一方に流入し、

前記処理水が前記処理水流出部から前記攪拌槽外へ流出し、

前記沈殿室を通る垂直断面において前記攪拌槽の被処理水が前記沈殿室の外側を循環するようにされ、

前記水処理装置は、前記攪拌槽の被処理水への散気、前記攪拌槽の被処理水に入っている攪拌翼の駆動、及び、前記攪拌槽の被処理水に含まれる微生物からの気泡、の少なくとも一つにより、前記攪拌槽の被処理水を前記垂直断面における前記沈殿室の外側において循環させる攪拌手段をさらに備える、水処理装置。

【請求項 2】

前記攪拌槽内において沈殿した固形物と、前記沈殿室内に存在する固形物と、の少なくとも一方を前記攪拌槽外へ排出する固形物排出部を備える、請求項 1 に記載の水処理装置。

【請求項 3】

前記固形物排出部の流路を開閉する固形物流路開閉弁と、

前記沈殿室内と前記攪拌槽内の少なくとも一方の被処理水の浮遊物質濃度を検出する濃度検出部と、

該濃度検出部により検出された浮遊物質濃度に基づいて前記固形物流路開閉弁を動作させる固形物排出制御部と、を備える、請求項 2 に記載の水処理装置。

【請求項 4】

前記処理水流出部の流路を開閉する処理水流路開閉弁と、

前記沈殿室内と前記攪拌槽内の少なくとも一方の被処理水の浮遊物質濃度を検出する濃度検出部と、

該濃度検出部により検出された浮遊物質濃度に基づいて前記処理水流路開閉弁を動作させる処理水流出制御部と、を備える、請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれか一項に記載の水処理装置。

【請求項 5】

流入水から処理水を得る水処理装置であって、

被処理水が入っている攪拌槽と、

前記被処理水が流通する被処理水流通部、及び、該被処理水流通部よりも高い位置において前記処理水が流出する処理水流出部を少なくとも有し、前記攪拌槽の被処理水の水面下において外側から隔てられ、固形物を沈殿させる沈殿室と、を備え、

前記流入水が前記攪拌槽と前記沈殿室の少なくとも一方に流入し、

前記処理水が前記処理水流出部から前記攪拌槽外へ流出し、

前記沈殿室を通る垂直断面において前記攪拌槽の被処理水が前記沈殿室の外側を循環するようにされ、

前記沈殿室は、前記被処理水流通部よりも高く前記処理水流出部よりも低い位置におい

10

20

30

40

50

て当該沈殿室の被処理水が前記攪拌槽に流出する浮遊物質返送部を有する、水処理装置。

10

20

30

40

50